

HO YOG

教区新報

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部

1993. 6. 69号



発足総会で紹介される役員のかたがた

と題して記念講演。「宗教の役員・説き方が受け入れがたいものになってきた。キリスト教のホスピスで患者の六割は仏教徒なので僧侶に活動してもらおうとしたら、こないでくれといわれたのはなぜかを宿題にした。全員の仲間の実例から(活動)を学ばれたらいいのでは(活動)ないでしょうか」と仏教ケアの問題点や事例をあげながら講演した。

当日、会場で倒れた人を診てくださった内科医の黒田信稔氏(姫路西組満勝寺)は「医療の現場は高齢化で心の安らぎが求められている。患者との心のつながりを通して接していくために(ビハラーが)大切」と話していた。

本年度事業計画では学習会やビハラー通信の発行、「まどか園」「ふじの里」での活動や他教区との交流などを行う。

「親鸞聖人のみ教えにもとづき『全てのいのちは等しくそして尊い』ということを根底に病める人々、老いた人々と心豊かな援助を行う」ことを目的とした「ビハラー兵庫」の発足記

念総会が五月十八日、別院で開催され、発足の呼びかけに賛同した百五十人が参加して会則や事業計画などを承認、役員を選出した。開会式では土基教務所長があいさつし発起人の氏名を紹介。本山社会部の長岡晃澄部長が「教区ビハラーは兵庫で二十となった。いのちの存在にめざめさせていただく中で、いかに私が活動するかと」とあいさつした。

総会では、実践活動研究会とビハラー推進部会が発足に向けて協議をしながら実践を行い、昨年のビ

ハラー研修会で呼びかけをはじめ、その後結成準備会を組織して今日に至った発足へのあゆみが報告された。後会則案などが読み上げられ承認された。

ビハラー奈良、ビハラー滋賀からの現況報告に続いて桜井瑞彦師(ビハラー実践活動研究会専門委員)が「ともに動き、ともに学ぶ

先頃、昨年末に島根県の民家を直撃した「美保関いん石」について学者による分析結果が発表された。それによれば、この美保関いん石と西暦八六一年に福岡県に落下した「直方いん石」とは偶然にも双子のいん石であり、両方とも実に六千万年前に同じいん石母体から宇宙空間に飛び出したとされる。◆そして広い太陽系の中を二つが別々に漂い、わずかに離れていない同じような場所に着陸したことになる。時間・空間の双方の面から学者自身がその偶然性に驚嘆している。◆この記事を読んだ時、経典や宗祖の言葉の中には、説法の理をよく理解させるためのさまざまな譬喩が見られることを思い出した。盲亀浮木の譬えもそうである。◆そして改めて一人しじみと宗祖の「噫、弘誓の強縁、多生にも値いがたく、真実の浄信億劫にも獲がたし。たまたま行信を獲ば、遠く宿縁を慶べ」とのお言葉を頂戴した。まさに「噫」なる思いが広がる。(道元徹心)

ビハラー兵庫が発足

代表に柳川師 ます老人ケア活動

教区だより		6・7月	
14日(月)	第三連区基幹運動研修協議会	京都	10時半
14日(月)~16日(水)	別院永代経法要	多田満之師	1時半
16日(水)	組長会		10時半
17日(木)	連研検討部会		10時半
	研修指導員部会		1時半
18日(金)	企画推進室会議		10時半
	広報部会		2時半
19日(土)	近畿ブロック保育新任研修会	京都	
20日(日)	仏庄ブロック研修(丹波・但馬)	氷上西組照徳寺	
22日(火)	近畿仏婦大会打合せ会	滋賀	
22日(火)~23日(水)	少年教化研究会	山科別院	
23日(水)	組住職・寺族同朋講座講師研修協議会		10時半
23日(水)	第三ブロック青年布教使育成研修会	京都	
26日	第三連区門徒推進員連絡協議会	京都	
27日(日)	仏庄ブロック研修(阪神・神戸)	別院	
29日(火)	社推協中央研修協議会	本山	
30日(水)	常備会		10時半
7月3日(土)	第一土曜仏教講座	利井明弘師	1時半
4日(日)	総永代経開闢法要		大谷本廟
	仏庄ブロック研修(東播)		
7日(水)	別院仏婦定例法座	山本達誓師	1時半
7日(水)~8日(木)	第三ブロック布教使研修会		
12日(月)	仏婦ブロック研修(岡山)	岡山南組源照寺	
13日(火)~14日(水)	組長・副組長・組相談員合同研修会	オリエンタルホテル	

30回記念のサマースクール

七月に富山で

教区少年連盟(楠哲雄委員長)では来る七月二十五日(二十八日、第三十回記念サマースクールを富山県剣青少年研修センター他で開催し、野外活動で自然なども体験する。

対象は小学四年から中学三年まで、参加費は小学生が一人三万円、中学生が一

真宗青年の集いに参加を

教区仏青連盟(中原恵子

人三万八千円(いずれも連盟未登録は二万円増)で募集定員は四十人となっております。六月二十四日までに参加費を添えてお申し込み下さい。(定員になり次第締切ります。)

申し込み、お問い合わせは教務所(担当竹内)まで、

委員長)では来る七月三十一日(八月一日、福岡サンパレスと福岡市民会館で開催される、93全国真宗青年の集い九州大会の参加者を募集している。

プログラムは、初日がオープニングセレモニー・ミュージックフェスティバル二日目が市内ハイイクなどで大会後、日帰りの市内観光コースや、嬉野温泉一泊コースの記念旅行も用意されている。

教区連盟では往路フェリーを利用して、終了後現地解散の予定にしている。参加費など詳細のお問い合わせは教務所(担当竹内)まで。

坊守さんの短歌を紹介

神戸市内の真宗寺院で組織する神戸真宗連盟(本川智曉理事長)主催の「報恩まつり」が五月二十五日開催され、神戸東組無量寺坊守・林毅志子さんの短歌「朝光」(あさかげ)がレジュメに掲載された。一部をご紹介します。

濡れそぼつ紫陽花の青深々と信じてみたまき梅雨の明け空

木洩れ陽に茜色頬をそめ車椅子の人わが前を行く。

仏婦世界大会の参加プランを検討

来年九月にカリフォルニア・アナハイムで開催される、第十回世界仏教婦人会大会について、要項及び5/21の委員総会での経過をお知らせします。

大会期間は、一九九四年九月二日(四日)、テーマは「南無阿彌陀仏 あわす両手に世界は一つ」。

日程は二日が各国代表者会議、三日が開会式・基調講演・晩餐会、四日が蓮如上人五百回遠忌お待ち受け法要・本会議・閉会式など。

募集にあたっては各教区において作成したプランを総連盟に報告・承認の後、募集を開始し、締め切りは本年十二月。

委員総会では旅行社の説明を受け、大会参加後グラウンドキヤニオン、サンフランシスコで西海岸の太陽と自然を観光する全十日間のコースを検討することとなった。費用は一人三十三万円程度(大会参加費含む)の予定で、詳しくは決定次第お知らせいたします。

田近修誠師(たぢか・しゅうじょう)神戸湊組浄榮寺(浄栄)三月二十二日、九十二才で往生。「開導院釋修誠」。

上田義文師(うえだ・ぎぶん)岡山南組西方寺前々住職)四月二十六日、八十九才で往生。葬儀は四月三十日。「大慶院釋義文」。筑紫女学園短期大学学長、伝道院長などを歴任。名古屋大学名誉教授。

善藤妙子さん(よしふじ・たえこ)城崎組蓮成寺坊守)四月二十七日、六十五才で往生。葬儀は四月二十九日、蓮成寺で。「妙覚院釋尼妙蓮」。

結城澄子さん(ゆうき・いつこ)姫路中組善教寺坊守)五月十二日、八十五才で往生。葬儀は五月十四日善教寺で。「拈華院釋尼光溢」。



先頃、昨年末に島根県の民家を直撃した「美保関いん石」について

同朋運動の活性化

基推委が本年度計画承認

教区基幹運動推進委員会
総会が五月七日別院で開催され、93年度計画案が承認された。

まず土基教務所長が久堀弘義師の基推委副会長就任(故西脇正文師の後任)、上原副輪番の着任(四月一日付)報告を含めて「第二次二期計画を前年度反省の上に幅広く推進できるようなご審議を」とあいさつ、赤松教区相談員が、92年度基幹運動の反省と新年度への展望を述べた。



三専門委員会代表の報告

92年度反省は「組住職寺族同朋講座」の実施、僧侶研修の実施、「第八期組連研」の継続実施など六項目その他について。この中「組住職寺族同朋講座」第八期組連研については未実施組が固定化し会長からの働きかけが必要とされる。第二次二期計画は運動推進機関の整備、研修体系の確立、教化施設の設定などを目標として取り組み、

①教学の振興②人材の養成③教化態勢の確立などが掲げられている。

社会問題に対する真宗の理念としての教学研究機関の設置②人材の養成は、教区で各組のパラツキを統一する意味と中央研修への自覚を高めるための研修体系を考えるほか連研修了者研修の準備③教化態勢の確立は

多紀組光明寺住職
浅井 晃 暁さん
これをスタートに教師生活は今
年で二十八年目。
いちばんの思い出は、前任の西脇工業高校校長在任中に駅伝で全国制覇二回、準優勝一回を成し遂げたこと。浅井校長の「欠点の指摘ばかりでなくリラックス

個性を伸ばす教育を

現在の高校生は進学に迫り立てられ、利己的にならざるを得ないのは同校も例外ではないが、その中で、奉仕の心を部活動に取り入れた「インターアクト」も創立された。
公立学校では特定の宗教教育はできないでしょうが、と前置きして宗教教育について尋ねると、「直接ことばで出さなくても、生徒にも教師にも例えば、ものを大切に、いのちを大切にという話をする」。また、県高校生指導協議会会長を務めた時も「厳しい指導をしても相手の立場に立つ」と慈悲の心に基づいてきた。
そんな住職ならではの人柄が地域の人たちの間で「浅井先生は、勉強以外のよい話をしてでっせ」と評判になっているようだ。柔道五段。 多紀郡篠山町箱谷二〇〇 (広報部)

組連研修了者の集いを

100日誌

◆4月30日 同兵宗連役員会。五年度総会について。事業報告、決算・予算など
◆企画推進室会議。5月7日の基推委総会の運営などについて◆青少年国際研修団教区選考会。

五百回遠忌、門信徒物故者追悼などの法要が勧められた。満座法要の表白では修復の苦勞を振り返ってか、感無量のような藤本恵彰住職。法要役員の菅原陽一さんは「準備は2ヶ月以上前からでしたが何からしていいのかわからないくらいでした。若い時は無関心だったのが今後このような大法要があれば、あの時はこうだったと伝えて行きたい」と話していた◆7日 別院仏婦定例法座。講師は道元徹心師(神姫組泰法寺)。

の集いを作り、共におみのりに問い、聞き、語ろう」とし活動強化と相互連絡を図るため「組門徒推進員連絡協議会」設立を促進し各自の信の確立と各組での一層の活動を申し合わせた一と教区連絡協議会会長の中西正一氏◆スカウトクラブ役員会。四年度事業・決算報告、五年度事業・予算案など総会について◆10日 京都での近畿同朋運動推進協議会総会に教区から十人が参加。役員改選があり、会計監査に松島法城師(多紀組専福寺)常任委員に杉本昭典師(北撰組光澤寺)と和田智浄師(揖籠東組源徳寺)が就任した◆11日 組長ブロック長会。組長・副組長・組相談員合同一泊研修会は七月十三・十四日、オリエンタルホテルで、第二回近畿地区組長協議会は七月二十三日、奈良ロイヤルホテルで開催されます◆少年連盟役員会。5/25の総会について◆12日 社会福

社推進協議会常任委員会と総会。福祉活動調査集計表の活用や研修会についても話し合われた◆13日 別院仏婦会員さんたちと職員が交代で恒例の降誕会の餅つき◆寺婦連盟運営委員会◆保育連盟総会◆14日 矯正教化連盟兵庫教区支部総会並びに研修会。研修会では、神戸刑務所教誨師・篤志面接委員の黒田見順師(神明組万宜寺)が「教誨四十五年・篤面四十年を振り返って」と題して記念講演◆14日 16日 別院常例法座。講師は藤田真哲師(神明組慈照寺)◆15日 別院降誕会。紅白幕と三具足で荘厳された親鸞聖人銅像前でも

お勤めし、参詣者が焼香した◆神戸西組徳善寺の蓮如上人五百回遠忌法要に教務所長出席、祝辞伝達◆16日 仏壯連盟第十九回総会・阪神大会を尼崎サンシビック大ホールで。四百人が参加。午前中に総会、午後には記念講演、体験発表と続いた。講演は「人となる道を歩む」と題して、筑紫女子学園高等学校校長の井浦順爾師が「お念仏のみ教えを教育の中に生かすことの必要性」などを中心に話された。体験発表は古川信三氏(城崎組照満寺)が「仏壯活動」光の中で「桜井栄造氏(阪神北組浄福寺)が「きづかされて」と題して演台

に。また役員改選があり、中尾勝理事長(水上西組照徳寺)、小林元彦(神戸東組西教寺)出田求(揖籠西組一行寺)両副理事長が再任された◆17日 建設・推進委員会建築部会。建築計画と建築設備の概要について◆青僧会役員会◆18日 兵庫ハロー兵庫発足記念総会(二面に関連記事)◆20日 長島愛生園・邑久光明園の降誕会に教務所長と江並教堂参勤の井上法順師、岡山南組の法中がたが出勤。講師は杉本宗俊師(愛生園)と高崎長英師(光明園)。水上西組仏教婦人会からも参拝◆少年連盟三役会◆21日 22日 仏婦連盟委員総会、幹部一泊研修会。委員総会は今年度事業計画、連盟規約改正その他。一泊研修会では基幹運動本部専門委員・外松太恵子氏が「ダナーの心」と題して基調講義。無財の七施について「まず、わたしの身の回りから」と強調した◆23日 土基輪番の司婚で津守隆幸氏と白井澄さんが仏前結婚◆仏青役員会◆25日 少年連盟総会。事業計画は三十回記念サマースクールなど◆25日 26日 本山での中央推進委員会に山崎一朗師出席。

◆5月1日 第一土曜仏教講座。講師は辻本敬順師(京都女子高校講師)、テーマは「仏弟子、舍利弗と阿難」。真宗の法話ではあまり聞かない釈迦十大弟子について、中でも目連と一緒に弟子入りした舍利弗尊者と、女性出家者を認めさせたり結集の中心人物となった阿難尊者についてのお話しでした。「はじめこの講座に聴聞に来ました」という住職さんや後任さんもおられました◆2日 永代経開闢法要を大谷本願で◆播磨中組光専寺の本堂・鐘楼屋根替、山門新築落慶法要に本山からの祝辞を教務所長が伝達。同寺では2日と3日の六座にわたって前記のほか蓮如上人

計画の主なものには三回の研修会、会報「兵庫かけ橋」年四回発行、統一伝道揭示の実施など。特に第十七回研修会を千鳥ヶ淵全戦没者追悼の集い・法要参拝研修旅行とした。重点目標は「各自の寺で組連研修了者

の集いを作り、共におみのりに問い、聞き、語ろう」とし活動強化と相互連絡を図るため「組門徒推進員連絡協議会」設立を促進し各自の信の確立と各組での一層の活動を申し合わせた一と教区連絡協議会会長の中西正一氏◆スカウトクラブ役員会。四年度事業・決算報告、五年度事業・予算案など総会について◆10日 京都での近畿同朋運動推進協議会総会に教区から十人が参加。役員改選があり、会計監査に松島法城師(多紀組専福寺)常任委員に杉本昭典師(北撰組光澤寺)と和田智浄師(揖籠東組源徳寺)が就任した◆11日 組長ブロック長会。組長・副組長・組相談員合同一泊研修会は七月十三・十四日、オリエンタルホテルで、第二回近畿地区組長協議会は七月二十三日、奈良ロイヤルホテルで開催されます◆少年連盟役員会。5/25の総会について◆12日 社会福



第19回兵庫教区仏教壮年連盟総会

仏壯阪神大会に四百人

に。また役員改選があり、中尾勝理事長(水上西組照徳寺)、小林元彦(神戸東組西教寺)出田求(揖籠西組一行寺)両副理事長が再任された◆17日 建設・推進委員会建築部会。建築計画と建築設備の概要について◆青僧会役員会◆18日 兵庫ハロー兵庫発足記念総会(二面に関連記事)◆20日 長島愛生園・邑久光明園の降誕会に教務所長と江並教堂参勤の井上法順師、岡山南組の法中がたが出勤。講師は杉本宗俊師(愛生園)と高崎長英師(光明園)。水上西組仏教婦人会からも参拝◆少年連盟三役会◆21日 22日 仏婦連盟委員総会、幹部一泊研修会。委員総会は今年度事業計画、連盟規約改正その他。一泊研修会では基幹運動本部専門委員・外松太恵子氏が「ダナーの心」と題して基調講義。無財の七施について「まず、わたしの身の回りから」と強調した◆23日 土基輪番の司婚で津守隆幸氏と白井澄さんが仏前結婚◆仏青役員会◆25日 少年連盟総会。事業計画は三十回記念サマースクールなど◆25日 26日 本山での中央推進委員会に山崎一朗師出席。